

“自分の言葉で”伝えたいことを伝えられるようになりたい方、
相手に伝えても“自分が思っていたように”相手が動いてくれない方へ

会場受講



オンライン受講
(Zoom)

中産連
中部産業連盟

表現力と説得力が身につく

「言語化力」養成研修

と き

2025年 8月 5日(火) 9:30~16:30

開催形式

会場(中産連ビル 研修室) または オンライン(ZOOM配信)

～借り物ではなく“自分の言葉”で利害関係者を動かす力を身につける！～

ご参加
いただきたい方

● 人を動かすことが必要なビジネスパーソン

※特に、

- 借り物ではなく「自分自身の言葉」で人を動かせるようになりたい方
- 相手の心(感情)に響く「表現力」と伝えた相手がきちんと納得する「説得力」を身につけたい方
- 立場や利害関係が異なる人であっても自分の言葉で「相手を動かす力」を身につけたい方

「言語力」が上がると存在感と影響力が上がり、社内外を問わず高く評価される！

- 言葉のセンスがないので、人の心をつかむ言葉が瞬時に出てこない…
- 会議で意見を求められた時、伝えたいことをうまく言葉にできなかったため、以後積極的に発言できなくなってしまった…
- 相手にきちんと説明したい時、的確な言葉が出てこない(言葉のチョイスがうまくできない)…
- 上司や同僚から「どう思う?」聞かれた時、うまく答えられなかったり、頭が真っ白になってしまう…
- 伝えようとする言葉を無理して絞りだしても、話がふわっとしていて説得力がなく、相手の反応も微妙なことが少なくない…
- 考えが浅いと見透かされるのが恐くて、人から借りてきたような言葉ばかりを連発してしまう…
- 文章を書く時、ぼんやりとしたイメージはあるのに、いくら考えてもいい言葉を思いつかない…
- なんとか言葉を紡ぎ出して話しても上手く言語化できていないので、“この人、何も考えていない”“思考が浅い”とデキない人認定される…

このように上記8つにまつわるお悩みを持つビジネスパーソンは少なくないと思います。

◆言語化力に乏しいとビジネスパーソンとして低く評価される(仕事がデキない人認定される)…

「言語化力」は役職や職種に関係なくすべてのビジネスパーソンに求められる能力です。

一昔前のような「一を言えば十を理解する」「空気を読んで察する」「相手の思いを汲んで行動する」といった会話や関係性の文脈で“ここまで説明しなくても分かるだろう”という相手に依存した考え方はビジネスシーンで通用しなくなりつつあります。つまり、言語化力不足(表現力不足が招く説得力不足)という問題を解消できなければ、ビジネスシーンで必要不可欠な協力・連携において所々で様々な齟齬が生じることになり、あなたの評価が低く見積もられてしまいます。

こうなってしまうと、精神的にも大きな負担を抱え続けることになります。

本研修では、ビジネスシーンで活かせる言語化力アップに必要な知識から具体的なトレーニング方法との実例を交えて身に付け、

- ✔ とっさに意見を求められても「的確な回答(適切な言葉のチョイス)」が瞬時に出てくるようになる
- ✔ 「自分の言葉」で話せるようになり、意見に「キレ(鋭さ)」と「深み(コク)」が増すようになる
- ✔ 自分の話に「具体性」が増して「説得力」がどんどん上がる

ことによって、ビジネスパーソンとしてのプレゼンス(存在感・影響力)が上がり、ゆくゆくは社内外で高く評価(デキる人認定)されるようになります。

- ✔ 経営層や部長の通達や発信の内容をきちんと咀嚼し、自分の言葉で伝えることでメンバーにきちんと動いてもらいたい
- ✔ 仕事の企画や改善の提案を行う際に上司に了承をもらって、自分の行動を後押ししてもらいたい
- ✔ 顧客に新規の提案をして契約を勝ち取り、継続的な取引ができる関係を構築したい

このように自分の言葉に表現力と説得力を持たせて「人を動かす言語化力」を身につけたい方は、ぜひこの機会にご参加ください。

◆研修プログラム（ 9:30～16:30 ）

1. はじめに

・研修開催の背景と経緯 ・アイスブレイク

2. 言語化力の必要性が叫ばれるようになった理由
～背景と現状を明確にしゴールイメージする

講義

(1) インターネットによる情報格差の解消
(2) 「一言えぱ十を知る」「察する」が通用しなくなりつつある
(3) ハイコンテキスト・コミュニケーションの欠点ばかりが指摘される現代
(4) 言語化力がなければ、説得→行動変容しにくい時代

3. 言語化力を高めるために思考を柔らかくする

講義、演習

(1) そもそも何ができて言語化力があると言えるレベルなのか
(2) うまく言葉にできない本当の理由
(3) コミュニケーション本や研修を受けても言語化力が上がらない理由
(4) 大切なのは具体と抽象を行き来すること
(5) 言語化力を成す3つの構成要素

4. 言語化力を鍛えるポイントと実践
～発信する言葉の解像度を上げる

講義、演習

(1) 事実を具体化し、感情と切り離して伝える (2) ピフォア&アフターで話す
(3) 類似点と相違点を伝える (4) 比較と落差で伝える
(5) 身近なたとえ話や比喩を使う (6) 魅力を帯びた数字に加工して伝える
(7) 複数回繰り返す ～大物政治家や名経営者の演説から
(8) 肯定話法で伝える (9) 自尊尊重(アサーティブ)で伝える
(10) 手短で端的に伝わる3つのテンプレート

5. 研修の総まとめ

・全体の振り返り ・アクションプランの作成 ～共有と相互エール ・講師からのエール

講 師

中産連講師（人材育成トレーナー）

大学卒業後、経済団体にて人事評価制度改革に携わった後に欧州へ留学。組織心理学や動機づけ心理学について現地のプロコーチ養成機関で知識体系を学び、クラブチームでの指導で実践技術を学ぶ。帰国後、通訳や講師を経て(一社)中部産業連盟に入職。公開&企業内研修の企画をはじめ、研修コンテンツの開発&プロデュースに携わる。250社以上の教育計画策定アドバイザー経験、組織開発、教育体系構築&運用支援コンサルティングをはじめ、不透明で正解がない時代のビジネスパーソンの活躍支援に向け先進かつニッチなテーマでの研修講師を担当。これまで携わった企業向けの研修は公開&企業内研修を合わせて2,500件以上。受講者一人ひとりにカスタマイズした支援が好評を得ている。

表現力と説得力が身につく「言語化力」養成研修（8/5） 参加要項／参加申込書

参加費（1名様）

	中産連会員	中産連会員外
セミナー受講のみ	36,300円(消費税込)	41,800円(消費税込)
フォローアップ(事後行動支援)付き★	42,900円(消費税込)	48,400円(消費税込)

申込方法

●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp)
申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。
●FAXでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。
●フォローアップ(事後行動支援)を希望される方は下記申込書の欄に「レ」を入れてください。
※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。

受講までの流れ

<会場受講の場合>
受講票と請求書を開催日の約2～3週間前に申込責任者宛へ郵送します。
<オンライン受講の場合>
①開催日の約1週間前になりましたら、「参加用URL」「ミーティングID」「パスワード」をメールにてご案内します。
②テキストと請求書は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。
【オンライン受講の注意事項】
・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。
・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。
・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外での使用はお断りします。
・研修の撮影・録音は固くお断りします。

キャンセルについて

お客様の都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。
・会 場 受 講 の 場 合 ： 開催日の前日（土日祝日を除く）・当日・・・・・・受講料の100%
・オンライン受講の場合 ： テキスト発送後（開催日の約1週間前）・・・・・・受講料の100%
※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。

申込み・問合せ先

一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 小橋川
〒461-8580 名古屋市中区東区白壁3-12-13 TEL：052-931-9824 e-mail：kohashikawa@chusanren.or.jp

会社名

〒

所在地

TEL

FAX

年 月 日

参加形態	フォローアップ (事後行動支援) を希望(✓)	参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	年齢	E-mail アドレス
☐ 会場 ☐ オンライン					
☐ 会場 ☐ オンライン					
☐ 会場 ☐ オンライン					
申込責任者 所属部課・役職名		申込責任者氏名(フリガナ)		E-mail アドレス	
会社概要	業種(主要製品名)		資本金	従業員数	今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)に おいてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。 同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記に①点のご記 入をお願い致します。 ☐ セミナーなどの関連情報の案内を希望しない
			百万円	人	
中部産業連盟会員(○印をお付けください)		会員 ・ 会員外			

一般社団法人 中部産業連盟

中産連

FAX 0120-342-340

マネジメント研修事業部 小橋川 行